

富津市立保育所自己評価書

(金谷保育所)

- A → 大変よい
- B → よい
- C → 一部検討を要す
- D → 改善を要す

評価期間 令和2年4月～令和3年2月

令和3年3月

項目	内 容	評価 A.B.C.D	評価の根拠・改善策等
生命の保持健康	家庭との連携を密にし、嘱託医との連携を図りながら、子どもの疾病や事故防止に関する認識を深め、保健的で安全な保育環境の維持及び向上に努める。	A	家庭との連絡を密にして、子どもの健康状況等把握をしながら保育にあたる。また、危険のないよう環境を整えている。 子どもの健康、発達について嘱託医と連携を図りながら対応をしている。
	愛情豊かな受容の下で、安定感を持って生活し、食事や午睡、遊びと休息など、快適な生活のリズムが形成される。	A	子ども一人ひとりの気持ちを理解し、受け止め関わっているため、安心して生活できている。 野菜の栽培を通して食への興味を持ち、食べることの喜びを味わっている。
	様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。	A	豊かな自然の中で遊びのびと活動しながら発見したり、探求したりして楽しんでいる。 体操、リズム、運動遊び等取り入れながら、自分たちの目標を持ち挑戦することを楽しんだり、体を動かす楽しさを味わったりしている。
人間関係	保育士等に思いや行動を受け止めてもらい、応答的な関わりの中で、安定感をもって過ごす。	B	日々の生活の中で子どもの気持ちを受け止めたり、どうしてこのような行動をとったのか、隠れた気持ちに気づきながら関わったりしているため気持ちが出しやすくなっている。 対応に困った場合は、職員間で話し合っ理解を深めていった。
	生活や遊びの中で、身近な人への関心を持ち、真似をしたり、ごっこ遊びを楽しんだりする。	A	子ども達の興味が持てる活動を一緒に考え計画した。お買い物体験等、人との関りや社会のしくみが分かり遊びへとつながっていた。 異年齢児との関わりが持てるようにしているので様子を見て憧れを持ち真似したり、目標にしたりしていた。
	自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く。	A	発達段階に応じて代弁したり、見守ったりしながら関わってきたので、自分を表現したり、相手の思いを受け入れられるようになってきている。 意見がまとまらない時は、子ども達で折り合いがつかうよう見守ったり、相手の気持ちに気づかせたりしている。
	生活や遊びの中で決まりの大切さに気づき、守ろうとする。	B	保育士は、生活や遊びの中で子ども達がルールに気づいたり、仲間とルールを決められるように促したり、見守ったりしている。

			<p>自分たちの決めたルールに沿って行動しようとしている。</p> <p>未満児は個々の気持ちを受け止めて、代弁をする等やり取りを通して、ルールに気づくように関わっている。</p>
環境	安全で活動しやすい環境の下で探索活動を通して五感の働きを豊かにする。	A	<p>海、山の自然を通して興味を持って、見たり、触れたりしていた。その経験を生かして遊びを広げたり、行事に取り入れられたりして感性豊かに表現した。</p>
	生活や遊びの経験を重ねながら、形、色、大きさ、量、音などの物の性質に気付いていく。	B	<p>子どもの興味を捉えながら自然物を使った遊びができるよう環境を工夫しているので、物の性質を感じながら形、色、大きさなどに気づいている。</p>
	自然に触れて遊ぶ中で、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気付く。	A	<p>虫の観察を通して、成長過程の面白さ、不思議さを感じて調べたり、知り得たことを共有したりして友達と楽しんでいる。また、子ども達の興味が続くように楽しさを見つけたり、発見したことを一緒に喜び合ったりして関わっている。</p> <p>気づいたことをまとめていき研究発表につながげた。</p> <p>磯遊びで見つけた生き物に触れたり、生態を知ったりして探求心が育っている。</p>
	日常生活の中で、数量や図形、標識や文字などに興味をもつ。	B	<p>個々の発達に応じて日常生活の中で、数字、図形、文字等に親しみ興味が持てるように環境を作ったり、関わったりして、関心が持てるようにしている。</p> <p>年長になると、知識として生活や遊びに活かされている。</p>
言葉	保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自分の要求や気持ちを伝えようとする。	A	<p>自分の気持ちを伝えられているが、言えない時はその背景を捉えて探って関わっている。特に未満児は、泣いて表現することもあるので、気持ちを受け止め、代弁する中で信頼関係を築いている。</p>
	絵本や紙芝居を楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして言葉の感覚を豊かにする。	B	<p>新型コロナウイルスの影響で、毎年お願いしているお話ボランティアの方の来所を中止としたが、各クラス年齢に合った絵本や、子どもの興味のある絵本を選び読み聞かせをしている。</p> <p>絵本を模倣して遊び、劇遊びやごっこ遊びにつながっている。</p>

	保育士等や友達の言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。	B	子ども達が伝えたい気持ちを受け止め、安心感の中で会話する楽しさを味わっている。
	生活の中で必要な言葉の意味や使い方を知る。	A	保育士の応答的な関りを通して場面に合った言葉が使えるようになっている。 人とのやりとりができる環境の中で、経験を重ねて言葉を伝えあう事ができるようになってきている。
表現	水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れ五感を使い楽しむ。	A	色々な素材に触れられるように、環境作りをして体験をしているので、自分で好きな遊びを楽しんでいる。
	音楽に合わせて体を動かすことの楽しさを味わう。	A	リズムや、わらべうた等を通して、音楽や体を動かすことを楽しんでいるので、自然に遊びの中に取り入れられている。 リズムが苦手だった子どもも楽しんで参加できるようになった。
	生活の中で様々な音、形、色、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりするなどして楽しむ。	A	身近にある物を、見たり聞いたり触れたりして、模倣しながら、ごっこ遊びを楽しんでいる。見たものの美しさを言葉にして表現している。
	生活の中で、保育士等や友達と感動を共有することや伝え合う楽しさを味わう。	A	様々なできごとの中で、感動した場面等を逃さず、伝えあっているので、子どもの感性が育っている。 知り得た情報からつなげていき、予測を立て、試していき発見したことや感じた事を友達と共有して楽しんでいた。
保護者の支援	一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	C	送迎時に、子どもの健康面や保育所での出来事などを伝えたり、家庭での様子を聞いたりして家庭との連携をとっている。 個別面談では希望をとり保護者との面談を行った。また、個別的な話し合いが必要な時は場を設けている。 次年度は、全員の個別面談ができるよう改善していきたい。
	家庭状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	B	保護者との情報交換をした事などは個別の記録を児童票などに記録している。
	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、迅速に対応している。	A	保育所での子どもの様子や出来事を送迎時に伝える中でコミュニケーションをとり、話しやすい雰囲気を作っている。

			保護者会との連絡を密にしているので、保護者からの意見を把握しながら対応をしている。
行事	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	B	行事計画書を作成して、職員会議で共通理解を図り実施している。
	保護者の願いや意見を取り入れている。	B	新型コロナウイルス感染症の影響の為、行事開催については人数制限、行事の中止等、保護者の要望に添えない事もあった。 安全対策を講じたうえでできるだけ行い、保護者には理解していただいた。
	計画・実施・評価・改善の体制をとっている	A	子どもの意見を聞きながら計画して、行事を実施した後はその都度振り返りをして、職員間で共通理解を図り、改善が必要な場合は適切な対応をする。
その他	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。	A	保護者や子どものプライバシーの保護や知り得た事柄の秘密保持を遵守するよう全職員に周知している。 個人情報書類に関しては、場所を決めて保存している。
	園内研修を実施している。	A	『子どもの主体性について』、『自然環境を生かした保育を考える』等、園内研修を実施している。
	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。	B	保護者に必要な情報を周知できるように掲示している。また、保育内容についても、連絡ノートで知らせたり、掲示したりして共通理解できるようにしている。 今年度は、新型コロナウイルス感染症対応の為、保護者が部屋に入ることを制限されていたので掲示物が見やすい工夫をしていきたい。